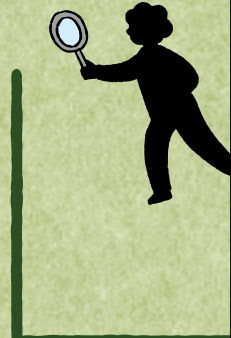




野津田フィールドワーク



山泉有朋(『公爵山泉有朋伝』下巻)



糸椅(当館)

市民の歴史探求事始め



横浜鐵道株式會社汽車発着時刻表(当館・青木家文書)



長谷川彦八(『神奈川県会史』第一巻)



善寧児先生碑(相原町・清水寺)

～町田自由民権カレッジ4期生の成果～

2024年

2月3日(土) — 3月3日(日)

[会場] 町田市立自由民権資料館

[開館時間] 9:00 — 16:30

[休館日] 月曜日

(2月12日(日)は開館。翌日休館)

入館無料

町田市立自由民権資料館

(愛称: まちれき)



安政五カ国条約写し(高梨家)

市民の歴史探求事始め

～町田自由民権カレッジ4期生の成果～

2009年4月から始まった町田自由民権カレッジは、市民自らが研究方法を身につけ、興味のあるテーマを選び、史料を探し出して研究し、その成果を卒業論文としてまとめる歴史講座でした。

そのため、受講期間は3年間とし、これまでに1期生から4期生まで、61名が卒業論文を執筆して卒業されました。

特に2018年から受講された4期生は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で学習機会が大きく制限された状況にもかかわらず、たくさんの力作を完成させることができました。

これまでにカレッジを卒業された受講生は、現在も研究報告会、地域史料の解説や論文・書籍の読書会を開くなど、精力的に活動しています。

本展では、町田自由民権カレッジ4期生がまとめた卒業論文を紹介し、自らが歴史を学ぶ楽しさを感じていただければと思います。



野津田フィールドワーク



民権カレッジのゼミ風景



日尾荊山衣幘碑(荒川区・修性院)



池城安規(那覇市歴史博物館提供)



展示テーマ

1) 町田自由民権カレッジとは

2) 地域の歴史を掘る

- ・種痘と多摩の在村医～青木得庵を中心に～
(大津國幹さん)
- ・日尾塾と多摩の人びと
(佐々木秀明さん)
- ・長谷川彦八に耕余塾はどのような影響を与えたのか
(松村佐和子さん)
- ・横浜鉄道の敷設と地域社会～橋本停車場運動を中心に～
(和田再生さん)
- ・町田の生糸販売会社～鶴見川社の誕生～
(奥村麻里子さん)

3) 日本近代の1コマを考える

- ・対外条約の不平等性について～関税自主権を中心に～
(奥村憲雄さん)
- ・軍隊を拒絶した琉球王府～琉球処分を通して～
(長谷川りゑ子さん)
- ・衆議院議員選挙法の改正はいかにして行われたか
(渋谷和子さん)

関連イベント

卒業生によるギャラリートーク

2月12日、17日、24日 14時～15時



【アクセス】

【JR横浜線・小田急線町田駅から】
小田急北口POPビル先の21番バス乗り場から
「本町田經由野津田車庫行」・「本町田經由鶴川駅行」
で、「袋橋」バス停下車

【小田急線鶴川駅から】
5番バス乗り場から「野津田車庫行」・「本町田經由町田駅行」で、「綾部入口」バス停下車
・駐車場12台分あり。

X @machida_minken

【お問い合わせ】

〒195-0063 東京都町田市野津田町897
TEL: 042-734-4508 FAX: 042-734-4546
町田市立自由民権資料館



HP

町田市立自由民権資料館
(愛称: まちれき)